



令和7年

年末の交通安全市民総ぐるみ運動

足利市 実施要綱

実施期間

12月11日（木）から31日（水）までの21日間

交通安全スローガン

「マナーアップ！あなたが主役です」

交通安全宣言の合言葉

「思いやりとゆずり合いで高めよう！あしかがの交通マナー」



運動の目的

市民一人ひとりに交通安全意識の浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付け、交通事故防止の徹底を図ります。

運動の重点

- 1 こどもと高齢者の交通事故防止
- 2 飲酒運転等の根絶
- 3 自転車等利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- 4 「ライト4（フォー）運動」、「原則ハイビーム」の推進と反射材用品等の着用促進

統一行動日

- ◎ 12月12日（金）「飲酒運転根絶」強化の日
- ◎ 12月18日（木）「自転車の安全で適正な利用」強化の日
- ◎ 12月19日（金）「ライト4（フォー）とハイビーム、反射材着用促進」強化の日
- ◎ 12月23日（火）「こどもや高齢者に優しい3S運動推進」強化の日



足利市・足利警察署・足利市教育委員会・足利交通安全協会
足利地区安全運転管理者協議会・足利交通安全都市推進協議会





運動の着眼点



1 こどもと高齢者の交通事故防止

- 通学路等で、児童・生徒に交通安全指導を行いましょう。
 - ・ 具体的かつ実践的な指導が大切です。
 - ・ 社会全体で子供を見守る諸活動が重要です。
- 高齢者には、高齢者の交通事故の特徴等を踏まえたきめ細やかな指導を行いましょう。
- 自転車乗車時はヘルメット、自動車乗車時は、シートベルト、チャイルドシートを着用しましょう。
- 安全運転サポート車(急発進抑制装置等を搭載した車)を推奨します。

2 飲酒運転等の根絶

- 飲酒運転を「しない・させない・許さない」環境づくりが大切です。
 - ・ 危険性、悪質性を繰り返し訴えましょう。
 - ・ 家庭、職場でも飲酒運転の根絶について話し合いましょう。
- 妨害運転の悪質性・危険性や罰則を周知しましょう。
 - ・ 「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持った運転が大切です。

3 自転車等利用時の交通ルール遵守の徹底

- 自転車ヘルメットの着用と安全確保
 - ・ 自転車利用者は、乗車用ヘルメットの着用、自転車保険への加入、定期的な点検整備等を行っていきましょう。
- 自転車の交通ルール・マナー実践の徹底
 - ・ 自転車は車両の仲間です。自転車安全利用五則を周知しましょう。
 - ・ 交通ルールの遵守と交通マナーの実践を呼び掛けましょう。
 - ・ 昨年施行された自転車運転中の「ながらスマホ」や「酒気帯び運転」の罰則整備、来年4月1日施行の自転車交通違反への交通反則通告制度導入について広報啓発・周知徹底を図りましょう。

4 「ライト4(フォー)」運動と「原則ハイビーム」の推進

- 日没が早まるため、午後4時を目安に前照灯を点灯しましょう。
 - ・ 夕暮れ時は、視界が悪くなり「見落とし」や「発見の遅れ」による交通事故が多発する傾向にあります。
- 原則ハイビームでの走行を心がけましょう。
 - ・ 夜間走行時は、対向車や先行車等がいる場合を除き、「原則ハイビーム」で走行しましょう。
- 夜間出掛けの際は明るい服装で反射材を身につけましょう。